

# 国旗降納マニュアル（野営場の場合）

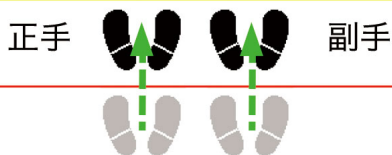
野営場での国旗降納は、降納手2人、指揮者1人（上級班長・副長等）によって行う。  
 指揮者の「国旗降納」（サイト全体に聞こえるよう大きな声で）の指示で、  
 正手・副手は国旗の前へ進み出る。



正手・副手2名は掲揚柱の2歩前に。  
 柱に向かって左側が正手、右側が副手。  
 正手の合図で2人そろって国旗に敬礼する。



正手の合図で2人そろって一歩前に入る。



正手は、さらに一歩前に出て、  
 綱をほどいて外し、  
 綱を持ったまま一歩下がる。



正手は「あげ綱」を持ち、  
 「とも綱」を副手に渡す。


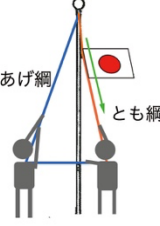
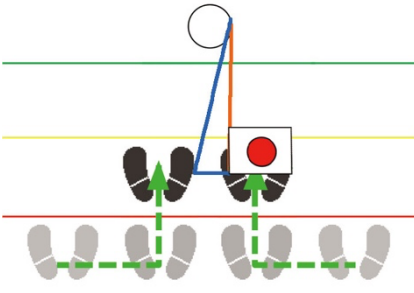
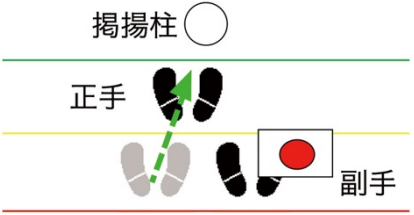
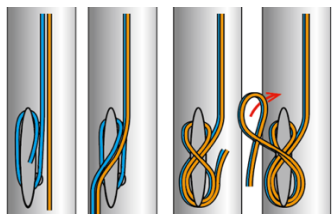
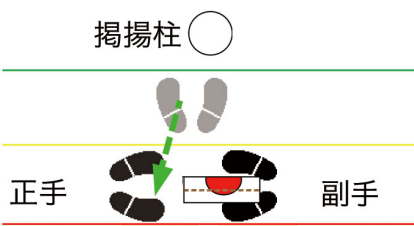
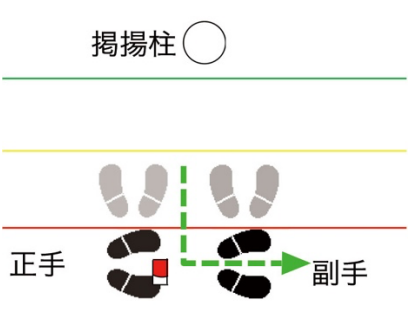


正三角形

あげ綱      とも綱

二人揃って一歩後ろへ下がり  
 続けて1歩外に広がる。  
 柱と正・副手は正三角形になる。



	<p>正手は、右手を真上にあげて準備完了を知らせる。  (指は5本揃える・三指にしない)  指揮者は正手の動作を確認し、最初の短笛を吹く。</p>
	<p>指揮者は「降ろせ」の号令の後、長笛を吹く。  副手が、とも綱を引いて降ろす。  正手は、綱がたるまないよう補助する。  (号笛の合図により、作業中のスカウトは、その場で作業を中止し、国旗の方向に敬礼を行う)</p>
	<p>指揮者は、日の丸の赤い部分の上端が正手の頭頂に達した時、2回目の短笛を吹く。  完全に国旗が降りてから、  二人揃って一步中央に寄り、さらに一步前が出る。  正手が、ロープから国旗をはずす。  副手は、国旗が地面につかないよう補助する。</p>
<p>掲揚柱 ○</p> 	<p>正手は、国旗を副手に渡し、  「あげ綱」と「とも綱」を結んで(本結び)  一步前が出る。</p>
	<p>副手から「とも綱」を受け取り、  2本合わせて八の字に巻く。(クリート結び)  最後はよじって止める。</p>
<p>掲揚柱 ○</p> 	<p>正手は一步下がり、  副手と協力して国旗をたたむ。  指揮者に国旗を返納する。(下記隊長返納の要領)  【終わり】</p>
<p>掲揚柱 ○</p> 	<p>【夕礼等の儀式の場合】は、  両者その場で右向け右をし、  ① 駆け足で隊長の所へ行く。  ② 2名揃って隊長に礼。(隊長は敬礼)  ③ 正手が隊長に国旗を渡し、正副手揃って敬礼。  (隊長は礼)</p>